

## 杉並区広報専門監が決定

昨年12月より、区の行政情報をよりわかりやすく区民に届けることを目的に、広く民間から公募を行っていた「杉並区広報専門監」に、谷浩明さんが決定しました。谷さんは、合同会社MACARONの代表で、クリエイティブディレクター、デザインコンサルタントとして活動中です。委嘱期間は、平成28年4月1日から平成29年3月31日の1年間ですが、必要に応じて更新も可能としています。

杉並区の広報活動は、これまでも「伝える」から「伝わる」をテーマに取り組んできました。ところが、毎年、1400名を抽出して実施している区民意向調査で、区からの情報の伝達度を尋ねる項目は、27年の調査では40.2%となり、24年の50.3%から10ポイントの低下となっていました。

一方で、少子高齢化の急速な進展の中で、区は多くの行政課題を抱え、区立施設の再編整備や待機児童対策、災害対策など区民とともに考え取り組むべき課題が山積しています。こうした重要課題をより分かりやすく伝え、区民が必要な時に必要な情報が得られるよう、戦略的な広報の実現を目指すことになりました。

そこで、広報や宣伝、デザインなどの業務に精通した外部人材の力を借りることとしました。昨年12月21日から1月29日の募集期間に、さまざまな経歴を持つ24名の応募がありました。厳正な選考の結果、練馬区在住の谷浩明さんを広報専門監に委嘱することとなりました。

### 「杉並区広報専門監の横顔」

谷 浩明（たにひろあき）

昭和52年9月24日生まれ（38歳）

愛知産業大学産業デザイン学科卒業後、広告デザイン業界で15年以上活躍（受賞歴複数）。その他、NPO法人の広報活動を支援する活動などを通じて、市民の情報発信のスキル向上に向けた活動を展開。



### 【報道機関問い合わせ先】

総務部広報課：03-3312-6855（直通）